

(学校用)

様式 A-1

平成 26年 2月24日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福井県立高志高等学校 SSH事務局 酒井 良輔
2. 講師氏名: 京都大学防災研究所 Po-Chien Hsiao 博士
3. 同行者氏名: 東郷 拓真 氏 (大学院生)
4. 実施日時: 平成 26年 2月22日 (土) 13:30~ 15:00
5. 参加生徒: 1 年生 4 人、 2 年生 18 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 22 人)
備考: (例:理数科の生徒) 普通科の1年生、2年生
6. 講演題目: (英文)Steel Braced Frame Structural Systems for Resisting Earthquake Loads”
(和文)建築鋼構造の崩壊余裕度とそれに及ぼす筋違いの役割
7. 講演概要:
 - ・科学者を志すようになった経緯
 - ・研究分野についての導入
 - ・日本での研究内容
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1)講演時間 75 分 質疑応答時間 15 分
 - (2)講演方法 (例:プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3)通訳 (例:同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
パート毎の要約として同行者による日本語での簡単な説明
 - (4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講演内容の概要とKey Wordsをまとめたハンドアウト
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
学校からの支給経費はありません。
11. その他特筆すべき事項:
特になし